

学生支援 NEWS No.4 (【産社 1 回生対象】 アンケート結果)

6月25日

産業社会学部

5月WG明けより再開したオンラインによる春学期の授業も、ようやく折り返し地点を迎えました。

産業社会学部1回生の皆さんを対象として実施した「学修・学生生活アンケート」を実施しましたが、回答期限までに非常に多くの1回生の皆さん(707名、89.0%)に回答してもらいました。皆さんの協力に感謝するとともに、この回答率の高さ自体が、皆さんの現状に対する不安や困難さの表れのように思っています。

今回の支援NEWSでは、アンケートの集計結果のうち、皆さんが学修、大学生生活、日常生活の各側面にどれほど不安や困難さを感じているのか、その実態をお示ししたいと思います。詳細は添付の図を見てください。結論的に言うと、多くの新入生が同じ悩みを抱えていました。その中でも特に不安や困難の割合が最も多かった「単位・履修のこと」については、今回の結果を受け、すでに「学生支援NEWS No.3」で必須情報を提供しております(6月18日配信)。

その他サポートニーズが高い困難・不安項目についても、随時情報提供をしていきたいと思えます。また、面談を希望する学生には今後対応を行っていきますが、皆さんのほうからも産社事務室や基礎演習の担当教員等、身近な教職員を頼ってほしいと思えます。

“学生支援NEWS”では、みなさんにとって必要な情報(みなさんが何に困っているのか、どこに行けば相談・解決できるのか、自分の心身の状態がどうなのかなど)を随時お伝えしていきます。

○新入生の皆さんが困難・不安に感じていること

新入生の皆さんが、困難・不安に感じていることとして、特に多かったのが以下の項目でした。

学修面：

「単位・履修のこと」-90.1%

…単位がちゃんと取れているのかわからず、不安な日々を送っています。大学自体初めてなので履修や単位などちゃんとやれているのかも不安。など

「Web 授業の受け方」-79.8%

…Web 授業の受け方や課題の仕方が今のままでいいのか、周囲の学生がいないので分からない。各授業によってレポートの提出先がmanabaであったり、One Drive だったりと変化するためにややこしい。など

「各授業の課題の量」-85.9%

…課題の量が多く、課題をこなすだけ精一杯。課題が多すぎて自由時間が取れない。まともに対面授業を受けていない状態なのに与えられる課題の難易度が高すぎると感じる教科がある。など

「各授業の課題の取り組み方」-86.6%

…レポートの書き方をまだ十分に理解できていないのにレポート提出で評価される授業に関して不安がある。授業で分からないことがあっても分からないまま進んでいってしまう。など

大学生生活面

「友人関係のこと」－85.0%

…友達ができるか不安。友達が一人もおらず不安を感じている。など

「サークル・クラブのこと」－84.4%

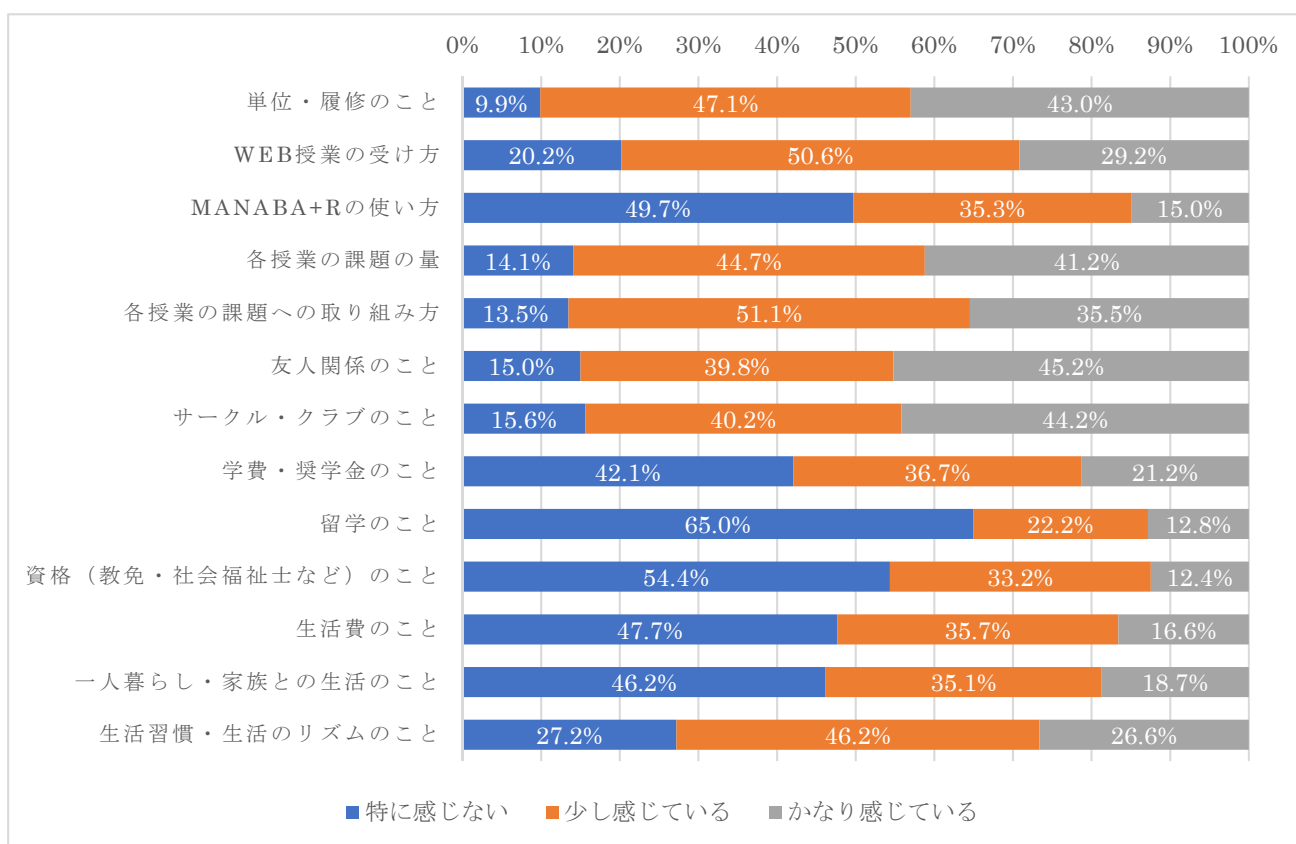
…サークルに入りたいがどうしていいかわからない。部活の開始がいつからなのかわからない。など

日常生活面

「生活習慣・生活リズムのこと」－72.8%

…生活習慣が崩れ、睡眠不足が生じている。一人暮らしを始めてからずっと閉塞的な状況なので、生活リズムが崩れ、物事に対して意欲的に活動することが減った。

新入生が困難／不安を感じている程度



以上